



わなみ

教育目標「心身ともに健康で実践力のある子ども」

学校だより 第 6 号
令和 8 年 3 月 6 日
新潟市立和納小学校

TEL 0256-82-3028
Fax 0256-82-5780
<http://www.wanow.city-niigata.ed.jp/>



「なりたい自分になる」

校長 大矢和憲

令和7年度も、残すところあと数日となりました。少し早いようですが、今年度の教育活動にご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございました。たくさんの皆様の協力のもと、楽しくて力のつく教育活動ができたことに、心から感謝いたします。

さて、2月13日（金）に「六年生に感謝の気持ちを伝える会」、通称「六感会」が開催されました。5年生の実行委員会を中心に、各学年で準備を進め、当日は「6年生に感謝の気持ちを伝えよう」というエネルギーが溢れた、楽しくて心温まる時間になりました。「すごい6年生」「あこがれの6年生」「優しい6年生」「ありがとう6年生」と、感謝の言葉をたっぷり浴びた6年生は、きつとうれしかったと思います。「六感会」は大成功！6年生への感謝の気持ちが「表現」された、すばらしい会でした。

私は、この「六感会」当日の子どもたちの姿はもちろんですが、この会に至るまでの子どもたちの姿、エネルギーに感動していました。子どもたちは一人一人自分の役割をもち、最高の「表現」をするために、休み時間も自主的に準備や練習を重ねていました。友達とダンスの練習をする子ども、プレゼントのデザインにこだわる子ども、セリフの練習をする子どもなど、それぞれに、「自分はこうしたい・こうなりたい」という気持ちをもって活動していたのです。「六感会」は、この気持ちも「表現」されたすばらしい会でした。

「自分はこうしたい・こうなりたい」という気持ちは、誰もがもっているものですが、それを実現するためには強い決意と努力（エネルギー）が必要です。また、好きなことや得意なことには気持ちが向きやすいですが、嫌なことや苦手なことには、なかなか気持ちが向かないものです。それは、子どもだけに限らず、大人にも往々にしてあり得ます。

では、なぜ、子どもたちはこんなにも「自分はこうしたい・こうなりたい」というエネルギーに溢れていたのでしょうか。今回の場合、6年生に喜んでもらいたい気持ちがあったからかもしれません。「表現」する楽しさや喜びがあったからかもしれません。正直、ダンスや人前での発表が苦手な子どももいたと思います。それでも、確かに一人一人が、エネルギーに溢れていました。

「なりたい自分になる」ということを達成できた「六感会」。学校は、子どもも大人も、誰もがなりたい自分になれる場所です。これからも、「自分はこうしたい・こうなりたい」という気持ちをもってチャレンジできる和納小学校でありたいと思います。



大好き！和納～生活科・総合の取組～

1年生 「昔の遊びを楽しむ会」

1月に、地域の「友の会」の方に講師として来ていただき「昔の遊びを楽しむ会」を行いました。いろいろな遊びを教えてもらった子どもたちは「はじめて けん玉ができた!」、「こまの回し方のコツが分かった!」や「前よりもっとできるようになった!」と楽しそうに話していました。

和納の地域には昔遊びの名人がいることを知り、対面で教えてもらう活動を通して、地域の人たちとの繋がりを感ずることができました。



2年生 「大根パーティ」

みんなで種まきの仕方を教えてもらい、大きい大根が収穫できて驚きました。12月に、野菜の育て方を教えてもらった野菜の先生と地域教育コーディネーターのお二人と一緒に、「大根パーティ」を行いました。収穫したおでん大根を、1本ずつ洗い、ピーラーを使って皮をむき、包丁で輪切りに切って鍋の中へ。下茹でをした後、だしを入れて煮込みました。大根が苦手な児童も、「おいしい。」と言っておかわりしました。たくさんの大根を収穫することができ、野菜の先生に感謝しまし

3年生 「光れイルミネーション」

11月に、地域の方々に教えていただきながらイルミネーション作りをしました。点灯式にはたくさんの方に来ていただきました。また、3年生全員で考えた「みんなでえがこうへいわなせかい」という言葉に込めた思いが、みんなに届くようにポスター作りも行いました。ポスターに貼った二次元コードからは、お家の方や地域の方から感想をいただくことができ、自分たちの思いが伝わったことを実感することができました。



4年生 「ボッチャ体験 in 和納」

岩室地区公民館様にご協力いただき、3月にパラスポーツ「ボッチャ」の体験会を行いました。地域のお年寄りやボランティアの方たちにもご参加いただき、子どもたちと合同チームを結成しました。試合では同じチームになった方たちと相談しながら作戦を立て、狙い通りにボールが飛んだときは、「やった!」「上手だね!」と飛び、大きな拍手も起こっていました。ボッチャを通して、地域の方たちとの繋がりを深めることができました。



5年生 和スイーツを考えよう!!

『めざせ、お米博士』の学習で、お米について調べて発表をしたり、田植え・稲刈り体験を行ったりしました。さらに、収穫したお米を米粉にしてもらい、米粉を使ったスイーツを考案!協力してくださる角屋悦堂さんにプレゼンテーションをし、試食を重ね、今年の和スイーツは“シフォンケーキ&マカロン”に決定しました。学習参観でお米についての発表をし、和スイーツの販売を行った子どもたち。多くのお客様に来てもらい、完売の喜びをみんなで分かち合うことができました。

6年生 未来プロジェクト

キャリア教育として、将来の夢について考えました。興味があったり、目指してみたいと思ったりした職業について調べ、お家の人には職業インタビューをしました。また、和納で働く仕事人に教室にお越しいただきお話を聞きました。和納保育園長の坂田様と岩室児童館長の川邊様が、働くことの大切さや楽しさ、苦勞、普段心掛けていることなどを子どもたちに分かりやすく丁寧にお話してくださいました。そして、学習のまとめとして『未来の自分』についての発表会を行い、互いの夢について聞き合いました。この学習を通して、子どもたちは自分の将来について、真剣に考えることができました。